

保育方針

- ★一人一人の子どもの発達を理解し保育士との居心地の良い関係を
きずき、充実した保育を行う
- ★個々の状態を把握して健全で安全な生活習慣が身につくよう配慮する
- ★集団の中で認め合い自信が育つ保育
- ★日々の状態を見ながら、地域や家庭との連携をはかる

保育目標

- ★心も体も元気な子ども
- ★感謝の気持ちを忘れず、自分もおともだちも大切にする優しい子ども
- ★遊びを通してのびのびと自分を表現し、豊かな感性と創造性を持つ子ども

保育内容

キッズパレスでの基本方針はバランスのとれた質の高い保育を目指し、楽しく、明るく、安全面を第一に考え、安心して預けられる環境づくりを心がけております。経験豊富な保育士が子ども一人一人の思いをしっかり受け止め、きめ細やかな気くばりを大切にしております。人間形成時期にあるお子様に対し、食事、排泄、遊びを通じて正しい生活習慣が身につくよう心がけております。そして遊びを中心としてお友達の交流や自立心を育み、年齢に合わせたカリキュラムも作成し、お子様の能力を引き出します。又、ごっこ遊びなども多く取り入れ、日々の成長につなげております。栄養士が愛情こめて作る和食給食は、野菜も豊富に含まれており、子どもたちにも大変喜ばれています。家庭や園においての乳幼児の様子を保護者と園の間で密に連絡取り合うことにより、お母様はいつでも安心してお出かけになります。

デイリープログラム

07:00	順次登園、あいさつ、視診、自由遊び (おままごと、電車、ごっこあそびなど)
09:15	排泄、手洗い、朝礼、体操、出欠、歌、フラッシュカード遊び
10:00	設定保育（絵画制作、食育活動、菜園活動、英語リトミック、音楽リトミック、体育スクール）
10:40	戸外遊び（ボール、公園、散歩など）
11:15	給食（排泄、手洗い、絵本の読み聞かせ）
12:30	後片づけ、自由遊び（絵本読み聞かせ、つみき、小麦粉粘土など）
12:30	排泄、午睡準備
13:00	午睡（お昼寝）
15:00	めざめ、排泄、手洗い、おやつ
16:00	知育遊び（型ハメパズル、指先あそび、粘土など）→順次降園 あいさつ
18:00	延長保育有り（天王寺園は20時まで）
19:00	0歳児への配慮 0歳児はミルクや睡眠の時間も違いますので個々の生活のリズムに合わせて保育いたします。

お気軽に御見学にお越しください！
心よりお待ちしております。



職員一同



キッズパレス 旭町園

大阪市阿倍野区旭町1丁目6番3号
TEL・FAX:06-6636-8151

■開園時間

【月～土】午前7:00～午後6:00

【延長保育】午後6:00～午後7:00

■閉園日 日曜・祝日・年末年始

キッズパレス旭町は近鉄阿倍野橋、JR天王寺駅・地下鉄御堂筋線、谷町線天王寺駅14番出口より徒歩10分



キッズパレス美章園

大阪市阿倍野区美章園1丁目9番18号
ラフィネ美章園1F

TEL: 06-6629-1101 FAX: 06-6629-1102

■開園時間

【月～土】午前7:00～午後6:00

【延長保育】午後6:00～午後7:00

■閉園日 日曜・祝日・年末年始

キッズパレス美章園はJR阪和線 美章園駅より徒歩1分



キッズパレス 天王寺園

大阪市天王寺区南河堀町10番15号
ル・シエル天王寺1F

TEL・FAX: 06-6771-1345

■開園時間

【月～土】午前7:00～午後6:00

【延長保育】午後6:00～午後8:00

■閉園日 日曜・祝日・年末年始

キッズパレス天王寺はJR天王寺駅 北口より徒歩3分



<https://kids-palace.cc>

株式会社キッズパレス

大阪市阿倍野区旭町1丁目6番3号 TEL・FAX:06-6636-8151

大阪市小規模保育園

キッズパレス 入園のご案内



心身共に
健やかな子どもを
育てることを
目指します

小規模保育園ならではの
家庭的な保育で子育てを
サポートしていきます



美章園

天王寺園

旭町園

お問合せ

大切にしていること

キッズパレスは、
小規模保育園ならではの家庭的な保育で
子育てをサポートしていきます。



代表からのご挨拶

こんにちは。阿倍野区で、認可保育園での経験を活かし、保育士たちと0歳児からの認可外保育園を平成12年に開園致しました。子育てに困った時にいつでも安心安全に預けられるような保育園を目指し、平成28年の3月までの16年間は園長として多数の子どもたちを保護者の方と一緒に見守り、育てて参りました。

当時は補助金もない厳しい運営状況の中、安心価格でありながら常に保育の質を高め、子どもたちが主体となる保育を心がけながら取り組む中で、保護者の皆様にも信頼して頂きながら、大きな怪我や事故もなく地域の皆様にも支えられ見守って頂きました。

まだまだ認可外の需要もある中、認可に比べると保育料が高く保護者の皆様の負担も大きく又、年々待機児童の多さも実感し、子どもも職員も輝ける環境作りにむづと取り組みたい強く思い、小規模保育園の設立を決意致しました。その結果、長年の保育内容が認められ、平成27年にはキッズパレス旭町園を開園し、平成28年12月にはキッズパレス美章園園、平成29年にはキッズパレス天王寺園を開園し、現在は、地域に密着した3園の小規模保育園を運営しております。

おかげさまで開園当初より実績のある阿倍野区、天王寺区地域以外からも多数のお問い合わせも多く、見学された皆様から保育内容に共感を頂き、常に保育の質の向上に努めています。

保護者の皆様、子どもたち、保育園が心ひとつとなり、乳児期の一番大切な土台として子ども一人一人の思いを大切に受け止めながら見守り日々楽しく過ごしています。子どもたちの最善の幸福を第一に考え、日頃の保育から非認知能力を育てながら自己肯定感を高めていくように、養護と教育を一体的に行い、保育者として専門性を高め、地域の皆様とも益々交流を深めています。

いつも子育てやお悩みでもお気軽に御見学に是非お越し下さい。お待ちしております。

代表 畑谷 保代

経営理念

- 保育を必要とする方のために、仕事と子育ての両立を支援し、「児童憲章」「保育所保育指針」に基づき利用する児童の最善の利益を考慮する。
- 小規模保育園(乳児期)は子どもに一番大切な土台とし、成長発達を保障し、子ども・保護者・地域に愛される施設を目指し努力いたします。

保育の理念

- 心身共に健やかな子どもを育てるこことを目指します
- 子ども一人一人の思いを大切にし、ありのままの姿を受け入れ、愛されていることによって心の安定が図れるようになります。
 - 子どもたちが自由にのびのびと過ごせるように、温かな雰囲気の中で楽しく遊べる環境づくりに心がける。
 - 遊びの中から社会性・協調性を身につける為に乳児期に適した環境を整え、成長していくように援助する。

キッズパレス 5つのこだわり



キッズパレスでは、遊びを通してのびのびと自分を表現し、豊かな感性と創造性をもつ子どもを育てるこを目指しています。五感を使った様々な遊びや体験の機会を多く持つことで、豊かな感性を引き出します。

- 戸外遊び
- 制作遊び
- 手作りおもちゃ
- 飼育活動
- ふれあいあそび
- ロディー体幹あそび
- さくらさくらんぼ運動



入園時保護者面談を行い、家庭での食事の状況や子どもの状態を把握し、お子様への対応について相談し合い、個々に合わせて無理のないように進めております。離乳食対応として、「離乳食の進め方の基本」「保育所における離乳食の進め方」「離乳食献立展開例」「にこにこ赤ちゃんの為に」を踏まえ、離乳食を進めております。

★アレルギーにも対応しています



英語リトミック

ゴスペル教室もされている、とても発音・歌声がきれいな先生が指導にあたっています。はじめは耳から入る単語の繰り返しを楽しみ、リズムに合わせたり、絵本を通して視覚からも興味を持たせ、英語で歌を歌いながら(からきら星など)簡単な言葉のやりとりも出来るようになっています。

音楽リトミック

表現遊びの楽しいCDやエレクトーンの曲に合わせて、0歳児は手作り楽器を使い、1歳児からはタンバリンやカスタネットの持ち方、使い方を確認しながら様々な音やリズムの違いを知り、模倣遊びを楽しみながらお歌もたくさん覚えていきます。



食育活動として、実際に食材に触れたり、年齢に合わせたクッキングをしたりする中で、食に関して興味を抱き、喜びや意欲につなげていくように年間計画をたてています。また、菜園活動を通して、食物を育てていく中で自然に関心を持ち、食物の大切さを知り、感謝できる気持ちを育てております。



連携施設との保育交流や、高齢者施設等含めて、保育の行事にも積極的に参加させて頂いております。地域で育つ子ども、地域に根付いた保育園であるように、関わりを大切にしています。

- 連携保育園、幼稚園との交流
- 近隣のデイサービスセンターへの訪問
- 地域との連携
- 近隣小学校との連携

キッズパレスの取組み 和食給食

キッズパレスは和食給食に力を入れています!



食べることは生きる源であり、心と身体の発達に密接に関係しています。味覚が形成される乳幼児から、発達段階に応じて豊かな食の体験を積み重ねることで、生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送る基盤となる「食を営む力」を培うことが重要です。そこで、キッズパレスでは、和食給食に取り組み、「アトピーっ子も安心の毎日ごはん」(和食で体质改善)の著者である渡辺雅美先生(キッズパレス3園統括栄養士)と一緒に子どもの健康と食育について考えてていきます!

和食給食を導入後の子どもたちの変化

和食の給食を始めると、食べ残しが減り、キレやすかった気性が落ちていたり、アトピーの子どもに共通していた手足の冷たさが改善されたり、便秘が解消されたり、風邪をひきにくくなったり、肥満児や虫歯の減少等、子どもたちの変化が明らかであると報告がありました。ごはんは消化・吸収がゆっくりで腹持ちが良いのが長所!栄養バランスが自然に整い、丈夫な身体を作る為の土台を築く事が出来ると考えています。そして、お腹いっぱいになるとお友だちと仲良く遊び、心も満たされて思いやりのある優しい子に育ちます。

和食給食 献立例



日本の和食には、甘味・辛味・苦味・酸味に加えて“うまみ”という味覚があり、乳児期はこのうまみを育てていくとても大切な時期でもあります。そこでキッズパレスでは、栄養士の渡辺先生のご指導のもと、昆布といりごで丁寧にダンシをとることでうまみ成分の効果を活かし、少ない調味料(減塩)でも美味しく食べられるように心掛けています。

よく噛むことでいいことたくさん!

- ・脳の発達を促します!……脳細胞の動きを活発にし子どもの知育を助けます
- ・言葉の発音がはっきり!……筋肉が発達する事で、言葉の発音がはっきりして表情豊かになります!
- ・歯の病気を防ぎます!……唾液がたくさん出て虫歯を防ぎます
- ・食べ過ぎを防ぎます!……ゆっくりよく噛んで食べる事で適量で満腹感が得られます

「ぬきご」と「おから」を使って、定期的におやつとして提供しています。

おやつ



プロフィール

栄養士として保育園に長年勤務され、その経験をもとに1996年から保育園の給食に和食を導入する活動を開始。佐藤小児科委員長・小兒科専門医の佐藤医師とともに、アトピー性皮膚炎の子供の食事の指導や、出前料理教室を主宰。乳幼児のアトピー性皮膚炎の改善のため、定期的に講習活動をされています。著書「アトピーっ子も安心の毎日ごはん」(和食で体质改善)の著者である渡辺雅美先生(キッズパレス3園統括栄養士)と一緒に子どもの健康と食育について考えています!

アトピーっ子専門栄養士 渡辺雅美 先生

